

12/10 五種

思いやり予算1兆円超

5年間 米増額要求 政府が調整

日米両政府は、2022 年度から5年間の在日米軍

駐留経費の日本側負担（思
いやり予算）について、計

1兆円超とする方向で調整
に入りました。増額を求め
てきた米側の要求に基づく
もの。16～20年度の計約の
800億円から増額となり
ます。複数の政府関係者が
明らかにしました。今月下旬に閣議決定する22年度予

算案に関連経費を盛り込み
ます。

軍事費総額の大幅増額に
加え、日米地位協定上も支

払い義務がない思いやり予

算も増額に応じることで、
岸田政権のアメリカ重いな

りぶりが鮮明になってきま
した。

具体的には、米軍基地の

水費、従業員の給与（基本

給など）、訓練移転費と費

用、自衛隊と米軍の共同訓

練に関する費用など日米同

盟の強化につながる経費の

協議委員会（2）プラス2）
の開催を調整。これに合

わせ、林芳正外相とプリン

米軍思いやり予算は当初、

ケン国务長官が駐留経費

基地従業員の福利費の負担

から始まりましたが、その

後の署名を検討していくま
す。

設を含む基地建設費や光熱
費など）、訓練移転費と費

用など）、訓練移転費と費

用など）、訓練移転費と費